

## 履修方法・修了要件

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 博士後期課程  
リハビリテーション科学学位プログラム(D)

科目区分	科目群等	必修/選択等	科目名	修得単位数
基礎科目	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学基礎論	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学演習Ⅰ	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学演習Ⅱ	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学特論Ⅰ	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学特論Ⅱ	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学特論Ⅲ	1.0
専門科目	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学特別演習Ⅰ	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学特別演習Ⅱ	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	必修	リハビリテーション科学特別演習Ⅲ	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	選択必修	職業リハビリテーション特論	1.0
	リハビリテーション科学関連科目	選択必修	障害科学特論	
	リハビリテーション科学関連科目	選択必修	発達支援科学特論	
	リハビリテーション科学関連科目	選択必修	リハビリテーション科学特論	
	リハビリテーション科学関連科目	選択必修	教育支援システム特論	
	リハビリテーション科学関連科目	選択必修	ケアマネジメント特論	
<b>修了単位数</b>				<b>10.0</b>

(修了要件)

3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年(修士課程早期修了者等)にあつては当該課程における在学期間を含めて3年)以上在学すれば足りるものとする。

(注)教育上有益と認められる場合には、学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。